

<速報>

\* 6月1日、トランプ大統領が北朝鮮の金正恩朝鮮労働党院長と当初の予定通り12日にシンガポールで会談すると明らかにした。

\* 6月1日、イタリアでコンテ首相が就任宣言し、「5つ星運動」と右派政党「同盟」（旧比北部同盟）による連立政権が発足した。

\* 6月1日、ベネズエラ最高裁が反マドゥロ政権デモを指導下などとして収監していた政治犯39人の釈放を発表した。

\* 6月1日、フランスの極右・国民戦線（FN）が透明を「国民連合」に改称した。ルペン党首は創立者である実父ジャンマリ・ルペンの強烈な人種差別的イメージを排除し、2022年の大統領選挙に向けて支持回復を狙う。

\* 6月1日、スペイン下院（定数350）が保守与党・国民党の幹部らが有罪判決を受けた汚職事件に関連して提出されたラホイ手法の不信任案の採択を行い、社会労働党やポデモスなどの賛成多数で可決した。

\* 6月2日、マティス米穀国務長官がシンガポールで開催中の「アジア安全保障会議（シャングリラ・ダイアログ）」で演説し、中国が南シナ海で急速に進める軍事拠点化を強く批判した。

\* 6月2日、スペインの社会労働党のペドロ・サンチェス書記長が国王フェリペ6世のまで宣誓し、新首相に就任した。

\* 6月2日、スペインのカタルーニャ州で州政府が公式に発足し、昨年10月以来中央政府によって停止されていた州の自治権を回復した。

\* 6月2日、ベネズエラ当局が反政権デモを主導したとして収監していた政治犯40人の釈放を発表した。

\* 6月2日夜から3日未明、パレスチナ自治区ガザ地区からイスラエル軍に向けてロケット弾が4発発射され、3発は対空防衛システムで迎撃された。3日、イスラエル軍がガザ地区を実効支配する「ハマス」の関連施設4か所に報復空爆した。

\* 6月3日、イランのサリフ外相が核合意関係国外相に書簡を送り、世界は米国の嫌がらせに決してはならないと訴えた。

\* 6月3日、チュニジア沖合で移民が乗った船が沈没し、少なくとも48人が死亡、67人が沿岸警備隊に救助された。

\* 6月4日、アフガニスタンに首都カブール西部で反戦を訴えるイスラム教の指導者らによる集会の会場で自爆テロあり、少なくとも14人が死亡、9人が負傷した。

\* 6月4日、イランの最高指導者ハメネイ師が国営テレビ放送で、「イラン核合意」に署名した各国が合意を維持できない場合、担当機関にウラン濃縮活動の準備を命じ、弾道ミサイル規制を決して受け入れないと声明した。

\* 6月5日、イランのサレヒ原子力庁長官が、ウランの濃縮能力を増強する準備を始めたことIAEAに書簡で通知した。

- \* 6月5日、米国政府が米国が支援するクルド人の武装組織「人民防衛隊」をシリア北部の要衝マンビジュから撤退させる計画でトルコと合意したと明らかにした。
- \* 6月6日、米国の北朝鮮分析サイト「38ノース」が商業用人工衛星の写真をもとに、北朝鮮の平安北道亀城附近のミサイル実験施設が廃棄された、との分析結果を発表した。
- \* 6月7日、IMFがアルゼンチンの金融支援のため、財政再建を進めることを条件に、500億ドルの融資枠を設けることでアルゼンチン政府と合意した。
- \* 6月7日夜、シリア北西部イドリア県のン北部に位置する町ザルダナで空爆があり、少なくとも子ども6人を含む44人が死亡した。アサド政権軍を支援するロシア軍機によるものと見られる。
- \* 6月7日、アフガニスタンのガニ大統領が公表されたビデオを通じ、反政府勢力「タリバン」との12~19日までの8日間の時限停戦を一方的に宣言した。9日、「タリバン」側は14~16日の3日間の停戦に応じた。
- \* 6月8日、パレスチナのガザ地区でイスラエルとの境界沿いで同国への抗議行動を行うパレスチナ人に対し、イスラエル軍が実弾や催涙ガスを用いた攻撃を行い、未成年を含むパレスチナ人4人が殺害された。
- \* 6月11日、アフガニスタンの首都カブール中心部にある地方開発省の庁舎近くで爆発が発生し、少なくとも12人が死亡、31人が負傷した。
- \* 6月11日、スペイン政府がリビア沖で人道支援船に救出されたが、イタリア政府から寄港を拒否された難民支援船の寄港の受け入れを発表した。
- \* 6月12日、シンガポールでトランプ大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長の首脳会談が行われた。正恩氏が「非核化」を約束した。
- \* 6月12日、トルコ軍がイラク北部韓ディルにあるクルド労働者党(PKK)の拠点12ヶ所を空爆し、シャルターや弾薬庫などを破壊した。
- \* 6月12日、マケドニアの国名問題で、同国とギリシャがマケドニアが新国名を「北前kドニアとする解決案に合意したと発表した。
- \* 6月13日、北朝鮮の朝鮮中央通信が、12日にシンガポールで行われた米朝首脳会談で、北朝鮮側が米韓合同軍事演習の中止を求め、これに対しトランプ大統領が「理解を示した」と言及した。
- \* 6月13日、ベネズエラ当局が「政治的暴力」を働いたとして収監していた政治犯43人を釈放した。
- \* 6月13日、韓国で統一地方選挙が実施され、17の主要都市・道の首長選挙のうち14ヶ所で与党「ともに民主党」の候補が勝利した。
- \* 6月13日、サウジアラビア主導連合軍の支援するイエメン部隊が武装組織フーシ派が掌握する港湾都市ホディダへの攻撃を開始した。フーシ派戦闘員30人、暫定政権側兵士9人が死亡。
- \* 6月14日、4月から反政府抗議行動が続いているニカラグアで、小売店の店主や従業員

などオルテガ大統領の退陣を求めて全国規模のストライキを実施した。この行動には大学生、農民、経営者も参加した。22日までに4月からの死者が212人に達した。

\* 6月14日、トルコのクルド系が多く住む南部スルチで、24日に投開票の総選挙に向けた与党・公正発展党（AKP）の選挙運動中に地元住民と争いが発生し、4人が死亡、8人が負傷した。

\* 6月15日、アフガニスン国防相幹部が、「パキスタン・タリバン運動（TTP）」の最高指導者マウラナ・ファズラ幹部が、同国東部クナール州内を移動中無人機での爆撃を受けて死亡した模様だと公表した。

\* 6月16日夜、ナイジェリア北東部ボルノ州ダムボアで連続自爆テロとロケット弾攻撃があり、少なくとも31人が死亡した。

\* 6月16日、中国財務省が米国が中国に対して発動を決めた高関税措置への報復として、米国側と同類の総額500億ドルにあたる659億もの輸入品に25%の関税を上乗せすることを決定した。

\* 6月16-17日、ラマダン明けの15日から3日間の停戦後、2日間連続してテロと見られる学発があり、少なくとも54人が死亡した。

\* 6月17日午前、トランプ大統領が米韓合同軍事演習の中止方針について、米朝首脳会談で北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長から求められたものではなく、「私の要請だった」とツイートした。

\* 6月17日、コロンビアで大統領選挙の決選投票が行われ、和平合意の見直しを主張する右派イバン・ドゥケ上院議員（41）が、開票率97%の段階で54%を得票して初当選を決めた。就任は8月7日。

\* 6月18日、韓国の康京和外相が外務省庁舎で就任1年にあたっての記者会見を行い、北朝鮮が「実質的な非核化の措置」を取れば、経済制裁を緩和や解除を検討できるとの考えを示した。朝鮮戦争の終戦宣言については「今年中に実現するのが韓国政府の目標」だと新たに確認した。

\* 6月18日、ポンペオ米国国務長官がミシガン州で演説し、トランプ大統領が12日の首脳会談で金正恩委員長に対し、朝鮮戦争の休戦協定を転換することを約束したと明らかにした。

\* 6月18日、米当局者が17日夜にシリア東部で実施された空爆について「イスラエル軍が行ったと信じる根拠がある」と述べた。同日深夜シリア東部アブカマル近郊でアサド政権派民兵に対する空爆があり民兵52人が死亡した。

\* 6月19日、中国国営中央テレビが北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長が19~20日の日程で訪中すると報じた。

\* 6月19日、カナダ議会上院が嗜好用としてのマリファナを合法化する法案を可決した。国レベルでの合法化はウルグアイに続き世界で2ヶ国目。米国では9州と首都ワシントンで合法化されている。

\* 6月19日、米国のヘイリー国連大使が反イスラエルの姿勢や「人権侵害国」が理事国入りしていることを問題視し、国連人権理事会から正式に離脱すると表明した。

\* 6月20日、ハンガリー議会が不法移民や難民への支援活動を反税とし、最高禁固1年の刑事罰を科す法案を圧倒的な賛成多数で可決した。

\* 6月20日、トランプ大統領が「不法移民4」4に対する「ゼロ・トレランス」政策に関連して、国境を越えて入国した綾子を引き離す措置を中止する大統領令を出した。

\* 6月21日、ユーロ圏財務省会合が開催され、ギリシャに対して2010年から実施している金融支援を8月20日に終えることを決定した。

\* 6月22日、EUがトランプ政権による鉄鋼・アルミ製品への高関税に対抗して、米国製品への報復関税を発動した。対象には共和党の有力議員の地元の生産品が多く含まれている。

\* 6月22日、米国国防省が米韓両軍が毎年8月ないし9月に行ってきた大規模指揮所演習（ウルチ：フリーダムガーディアン）に加えて、今後3ヶ月の間に実施予定になって居た2回の米韓軍事演習を無期限で中止すると発表した。

\* 6月23日、ナイジェリア北東部ボルノ州のトゥングシュで住民の団が眠っていた屋外の一角に男が侵入し自爆し、5人が死亡した。

\* 6月24日、ポンペオ副国務長官がCNNに行ったインタビューで非核化に向けた来た方遷都の交渉に関し、「工程表を付けるつもりはない」と述べ、北朝鮮に具体的な期限を求めない可能性を示唆した。

\* 6月24日、トルコで大統領選挙が行われ、開票率99.2%の時点で、エルドアン大統領が52.5%を得票して再選された。議会選挙（定員600）では、クルド系の国民民主主義党は11.5%を得票して67議席を獲得した。

\* 6月26日、マケドニアのイバノフ大統領が国名を「北マケドニア」に変更するとの合意を公布するための署名を拒否した。

\* 6月26日、米国連邦最高裁が、トランプ政権による中東・アフリカ諸国などからの入国を規制する大統領令について、テロ対策のためだとする政権の主張を非s 辞する判決をだした。

\* 6月26日、トランプ政権がイラン核合意からの離脱を受けて復活させる対イラン経済制裁に関し、制裁の猶予が切れる11月4日までにイラン産原油の輸入を完全に停止するよう、日本を含む各国に要請したことを明らかにした。

\* 6月26日、モロッコのアリダ外相がアフリカは既に「イスラム国」などイスラム過激派1万人以上の潜伏先になっていると警告した。

\* 6月27日、シリアのアサド政権軍が反体制派の支配地域が残る南西部ダルデー圏で空爆や地上戦を続け、攻撃が強化された10日以降の市民の死者は54人に達した。

\* 6月27日、南スーダンのキール大統領がマシャール前大統領ら反政府勢力と和平合意に署名した。合意には、72時間以内に停戦を開始することが盛り込まれた。